

# SOC340 男女共同参画学習論

3年 1,2クォーター

担当教員 羽田野 慶子

授業形態 講義・演習

アクティブ・ラーニング 該当しない

単位数 2

曜日・時限 木曜日・4時限

## 授業概要

現代社会および地域コミュニティにおける男女共同参画の現状を理解し、ジェンダー平等に向けた男女共同参画学習の内容と方法を学ぶ。女性・若者のキャリア形成、男性の育児参画、管理職や政治家等意思決定分野における女性の活躍、デートDV等女性に対する暴力の防止といった、身近な地域コミュニティにおけるジェンダー課題をグローバルな視野の中に位置付け、その解決に向けた方策を考える。

## 到達目標

特定の領域における男女共同参画の現状を正しく理解し、ジェンダー平等を実現するための具体的な支援策および学習の方法を考察する。

## 先修科目

ジェンダー論（共通教育）、ジェンダー論入門、生涯学習概論

## 教科書・参考資料等

内閣府男女共同参画局、『男女共同参画白書』各年度版。  
その他は授業時に指示。

## 授業の方法

この授業は演習方式で行う（使用言語は日本語）。受講生は各回のテーマに沿って指定されたテキストを読み、テキストの概要とコメントを付したレジュメを作成する。レジュメに沿ってその回を担当する受講生がテキストの内容を報告した後、教員が補足説明を行う。内容に関わるディスカッション・テーマを定め、小グループに分かれて話し合いを行う。

## 成績評価

各回ごとに担当者を定める文献レジュメの作成と報告、小グループでのディスカッション、最終レポートの作成と発表を総合して評価する。

## 成績

40% 文献レジュメの作成と報告  
10% ディスカッションへの参加状況  
50% 最終レポート

## 授業スケジュール

### 第1回：イントロダクション

男女共同参画に関する基本的な概念・用語について確認し、日本のジェンダー平等政策の概要を学ぶ。

### 第2回：キャリア形成とジェンダー（1）

現代の若者が職業キャリアを形成する上で直面する課題とその背景を理解し、男女で問題の現れ方、問題化のされ方が異なることを学ぶ。

### 第3回：キャリア形成とジェンダー（2）

若者、とくに若年女性のキャリア形成におけるエリート層と貧困層の二極化の現状について学ぶ。

**第4回：キャリア形成とジェンダー（3）**

若年男女の職業キャリア形成におけるロールモデルの役割について学ぶ。

**第5回：キャリア形成とジェンダー（4）**

女性のキャリア形成支援のためのさまざまな学習方法について、事例をもとに学ぶ。

**第6回：ジェンダーと暴力（1）**

ジェンダーの非対称性のもとで起こる女性に対する暴力の現状を学ぶ。

**第7回：ジェンダーと暴力（2）**

女性に対する暴力が社会問題として認識されるようになったプロセスと近年の施策の変化を学ぶ。

**第8回：ジェンダーと暴力（3）**

女性に対する暴力に対する意識のジェンダーによる違いとその背景を検討する。

**第9回：ジェンダーと暴力（4）**

女性に対する暴力の防止・根絶のための学習の事例を学ぶ。

**第10回：男女共同参画と男性（1）**

ジェンダー研究における男性の位置づけと男性学の起こりについて学ぶ。

**第11回：男女共同参画と男性（2）**

男性の家事・育児参画の現状を理解し、参画促進のための学習事例を学ぶ。

**第12回：男女共同参画と男性（3）**

ジェンダー平等の実現に向けて男性に期待される役割について検討する。

**第13回：最終レポートの作成・発表（1）**

授業でとりあげたテーマから一つを選び、男女共同参画のための学習プログラムを検討する。

**第14回：最終レポートの作成・発表（2）**

地域の男女共同参画のための学習プログラム案を作成する。

**第15回：最終レポートの作成・発表（3）**

受講生が作成した学習プログラム案を小グループごとに発表し、相互にコメント・意見交換を行う。

**事前・事後学習**

---

- ・ 予習：参考図書の該当する章を一読し、疑問点を確認した上で、ディスカッションの論点を準備する（2時間程度）。
- ・ 復習：授業内容を復習し、レポート作成に向けて内容を整理する（1時間程度）。